

第26回 国立市健康危機管理対策本部会議記録

日時	令和4年1月19日（水）16時00分から16時45分
場所	市長公室
出席者	永見市長、竹内副市長、雨宮教育長、宮崎政策経営部長、藤崎行政管理部長、子ども家庭部長代理川島児童青少年課長、大川健康福祉部長、葛原地域包括ケア・健康づくり推進担当部長、生活環境部長（健康福祉部ワクチン接種対策室長）代理鈴木環境政策課長、門倉都市整備部長、江村都市整備部参事、橋本教育次長、矢吹会計管理者、内藤議事事務局長、玉江選挙管理委員会事務局長、田代監査委員事務局長、佐伯オンブズマン事務局長
付議事項	<p>（1）直近の感染状況と対策について</p> <p>①東京都・国立市の感染状況について（資料No.1）</p> <p>②まん延防止等重点措置後の各公共施設の対応について</p> <p>③職員の勤務体制について</p> <p>（2）自宅療養支援の医療支援について</p>
主な内容	<p>（進行：大川健康福祉部長）</p>
1 議 題	<p>（1）直近の感染状況と対策について（大川健康福祉部長）</p> <p>①東京都・国立市の感染状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都資料（資料No.1） <p>②まん延防止等重点措置後の各公共施設の対応について</p> <p>1/21から適用予定のまん延防止等重点措置について、今後発出される都の通知、措置にならって、対処していく。</p> <p>都の措置が出た時点で各課関係機関等と協議したうえで、対応を決定する。</p> <p>③職員の勤務体制等について（藤崎行政管理部長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定業務のバックアップ体制の構築 ・職場内における感染防止対策について <p>（2）自宅療養者への医療支援（葛原地域包括ケア・健康づくり推進担当部長）</p> <p>相談件数が増加しており、高齢者の感染も確認している。</p>
2 本部長指示及び対応方針について（永見市長）	<p>家庭内で感染者が出てから対応するのではなく、家庭内で感染が発生しないように日頃からの対策を各家庭で考えなければならない。</p> <p>極端に業務が集中するところも出てくると思うが、市役所全体でバックアップする意識を職員全員でもって、対応してもらいたい。</p>

以上